

Kashimura

保管用 保証書付

KJ-176

活動量計バンド HR BK

Rev.02

取扱説明書



- ※お買い上げありがとうございました。
- ※ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
- ※お読みになった後は、大切に保管してください。

各部名称

本体画面



留具輪

バンド(上)

心拍測定用LED

バンド(下)

留具



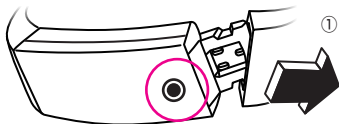
使用方法

●本体を充電する

※工場出荷時またはアプリで本体をリセットした場合はタッチ操作部に触れても動作しませんのでUSB充電器に接続し充電してください。

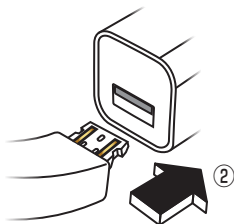
①本体タッチ操作部側のバンド（下）を外します。

※本体を外しにくく固い場合は矢印の通り少し斜め方向にひいてください。



本体タッチ操作部

②本体を直接USB充電器に挿して充電します。



※USB-Aポートの充電器が必要です。USB-Cポートの充電器には対応していません。※本製品が濡れていないことを確認し、充電ポートの表裏に注意して挿してください。充電開始しない場合は本製品の表裏を逆にして挿し直してください。

●充電中や電池残量が少ない時の本体画面



満充電



充電中



電池残量少



心拍測定のための
電池残量少

●本体画面表示

①本体タッチ操作部をタッチすると画面が切替わります。



時計



歩数計



消費カロリー



活動距離



活動時間



歩数達成率



心拍計



心拍計測中は心拍数が最初に表示されます

長押し



※心拍計表示時にタッチ操作部を長押しすると心拍計測を開始し時計表示時に♥マークが表示されます。
※アプリ内の操作方法はホームページ内の「KJ-176の使い方ガイド」をご確認ください。※心拍計測中は本体稼働時間が短くなります。



心拍測定中に心拍計画面を長押し、上画像時にタッチ操作部を一回押しすると測定中止します

●本体を着用する

緩めすぎず、締めすぎない適度な状態で着用してください。
※右手首、左手首に対応しています。長時間の使用や汗や湿度が高い場合は、肌のかぶれ等に注意しバンドを清潔な状態にしてください。

●端末にアプリをインストールする

- ①iPhoneはApp Store、AndroidはGoogle Playにアクセスし「活動量計HR」を検索、インストールしてください。

※「活動量計」アプリではありません。



活動量計HR



App Store
からダウンロード



Google Play
で手に入れよう

KJ-176 の使い方ガイド



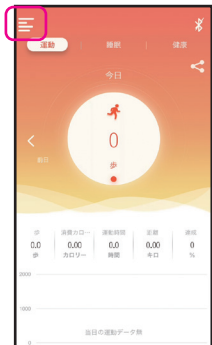
<http://www.kashimura.com/goods/home/kj176.html>

●本製品を端末と接続する

- ①アプリを起動し、「ホーム」画面左上のメニューアイコン「≡」を選択します。
- ②メニュー内の「設定」を選択します。

①

②



ホーム画面



- ※一度端末と接続完了しアプリを起動すると自動接続後にデータ通信を行います。自動で接続しない場合はアプリ内ホーム画面右上の✱マークを選択してください。
- ※✱マークを選択しても接続できない場合はメニュー内の設定から再度接続してください。
- ※端末接続後も本体画面の✱マークが点滅する場合がありますが、アプリを起動すると自動接続します。自動で接続しない場合はアプリ内ホーム画面右上の✱マークを選択してください。
- ※本体を再起動後に自動接続しない場合は一度接続解除し再度接続し直してください。

③接続状況を選択します。

④「デバイスの検索」を選択します。

③



④



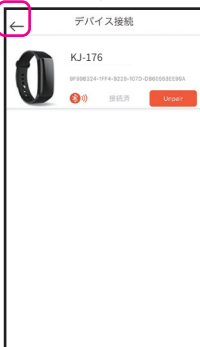
⑤本製品KJ-176「活動量計HR」を選択します。

⑥接続完了後に画面左上の「←」を選択し接続が完了します。

⑤



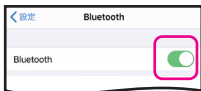
⑥



●接続できない場合

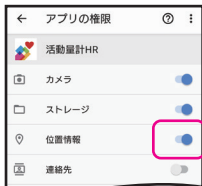
iOSの場合

- ・端末の設定でBluetoothアイコンがオンになっていることをご確認ください。
- ・iOS13以降の場合は設定アプリ内の「活動量計HR」アイコン内のBluetooth共有がオンになっていることをご確認ください。設定アプリ内の「活動量計HR」アイコン内のBluetooth共有がオンになっていることをご確認ください。



Androidの場合

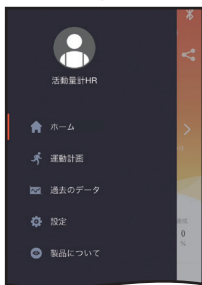
- ・端末の設定で機器接続を選択し、Bluetoothの接続設定がオンになっていることをご確認ください。
- ・端末の設定で位置情報の使用をオンになっていることと「活動量計HR」アプリの位置情報がオンになっていることをご確認ください。



●ファームウェアの更新の確認

- ①画面左上のメニューアイコン「≡」を選択します。
メニュー内の「製品について」を選択します。
- ②ファームウェアのバージョンが最新であることをご確認ください。新しいバージョンがある場合はファームウェアを更新してください。

①



②



ファームウェア更新後に本製品との接続が切れた場合は一度アプリを閉じて、本製品を接続解除し、もう一度本製品を端末と接続してください。
※接続解除は「設定」内の接続状況から実行してください。

Firmware
Update

ファームウェア
更新中の
本体画面

※端末がインターネットに接続された状態でファームウェア更新してください。

※ファームウェア更新時は本体の電池残量が十分であることを確認してください。

※更新中は充電器に挿さないでください。またアプリを閉じないでください。

※ファームウェア更新がうまくいかない場合は一度本体を充電器に挿して通信環境の良い場所で再度アプリから更新してください。

※本体がファームウェア更新画面のまま変らない場合は本体を充電器に1時間ほど挿してください。

安全上のご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- お使いになる人や他の人への危害、および他問わず財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- 危険の内容を下表の記号で表しています

記号	内容説明
 禁止	してはいけない行為(禁止行為)であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な内容が示されています。
 厳守	必ず守っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な内容が示されています。
 警告	誤った取扱いをすると、死亡や重傷または物的傷害が発生する可能性があります。
 注意	誤った取扱いをすると、軽傷または物的損害が発生する可能性があります。



端子をショートさせないでください。



分解や改造はしないでください。



直射日光は避けて使用してください。



火に近づけたりすると故障や事故の原因となります。絶対におやめください。



高温になる場所（火や温風ヒーターのそば、コタツや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）での保管、使用をしないでください。



本製品を使用中、異臭、変形等の異常が起きた場合は、製品の使用を直ちにやめください。



落したり、ぶつけたりして破損した場合は使用しないでください



子供の手の届く所や湿気の多い所には保管しないでください。



充電用コネクタを斜めに挿し込んだり、接続状態で上下左右に無理な力を加える等、コネクタへの負荷はかけないでください。各接続端子内部への導通性異物や液体の混入・付着がないか必ず確認してください。



接続端子部の変形や導通性の異物（金属片・鉛筆の芯・ピン・砂など）または液体（汗・化粧水・飲料水等）が付着した状態でのご使用は端子間が短絡（ショート）し発熱や焦げの原因となり大変危険です。取り扱いには十分ご注意ください。また異変があった場合はご使用をおやめください。



長時間着用した場合、皮膚に異常を生じる場合があります。もし皮膚に発赤、腫れ、痒みなどの症状がありましたら、直ちに使用を中止してください。

本製品の誤った取り付け、改造（配線の切断を含む）して使用した際の事故、故障、破損などにつきましては当社では一切その責任、保証は負いかねます。

Bluetooth 製品の使用上のご注意

良好な通信のために

- ※設定時の端末とは見通し距離で約5m以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては通信距離が短くなる場合があります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
- ※電気製品（AV機器・OA機器・電子レンジなど）から3m以上離して通信してください。テレビやラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
- ※無線機や放送局の近くなどで正常に通信ができない場合は通信場所を変更してください。

使用する電波について

- ※本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で無線局の免許は必要ありませんが以下の場合や製品の近くでは使用しないでください。
 - ・病院内・ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
 - ・電子レンジ・ペースメーカーなどの産業・科学・医療用機器など
 - ・自動ドア・火災報知器など
 - ・工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内
 - ・無線局（免許を要する無線局）
 - ・特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
- ※上記の機器などは本製品と同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると電波の干渉が生じるおそれがあります。本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器などのほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

故障かな？と思ったら

症状	考えられる原因	処置
電源がONにならない	工場出荷状態（購入時またはアプリで本体をリセット）になっている	本体を充電ポートに接続してください。
	バッテリーの残量が不足している	本体を充電ポートに接続してください。
ペアリングができない	ペアリングモードになっていない	本体の「B」マークが点滅していることをご確認ください
	すでに接続された端末が近くにある	すでに登録された端末側で接続を切断してください。
	無線LAN、街中の電波干渉をうけている	無線LANやWi-Fi接続しているパソコンなどの機器から離れてください。
本体が振動しない	通知設定がオンになっていない	アプリで通知設定をオンにしてください。
	ペアリングが完了されていない	ペアリングをしてください。
本体の時刻が正しくない	ペアリングが完了されていない	ペアリングをしてください。
データが同期しない	ペアリングが完了されていない	ペアリングをしてください。
睡眠計測が正しくない	本体の装着が緩い	本体を緩めすぎず、締めすぎない適度な状態で着用してください。
	睡眠時に頻繁に体が動いている	本体が睡眠状態を理解できないので想定できません。
	全く体が動いていない	本体が睡眠状態を理解できないので測定できません。
心拍計測が正しくない	本体の装着が緩い	本体を緩めすぎず、締めすぎない適度な状態で着用してください。
	測定用LED部が汚れている	測定用LED部を綺麗にしてください。
歩数記録が「0」になった	本製品は0:00でリセットされます。	アプリで前日以前の記録を確認できます。

KJ-176 の使い方ガイド



以上の処置をしても具合が悪い場合は右コードの使い方ガイドを参照いただくか事故防止のため、使用を中止してください。

製品仕様

品番	KJ-176
品名	活動量計バンド HR BK
対応端末	Bluetooth を搭載している iOS10 以上の iPhone Android6.0 以上のスマートフォン
無線方式	Bluetooth ver4.2
送信周波数範囲	2.402GHz ~ 2.480GHz
無線距離	約 10m 以内
動作環境	温度 0~40℃(結露しないこと)
動作時間	最大約 120 時間 (5 日)
電源	DC 5V (USB-A ポート)
充電時間	本体：約 2 時間
画面	0.96 インチ /TFT
防塵防水性能	IP67
製品寸法	W42 X H19 X D12mm
製品重量	約 32g
本体材質	ABS/TPU
バンド	125~185mm
パッケージ寸法	W90 x H180 x D30mm
パッケージ重量	80g

※防塵防水規格IP67は温水、海水には対応していません。
※計測値や計測時間は誤差があります。
※アプリの内容は予告なく変更する場合があります。
心拍計は目安であり医療用には使用できません。

【保証書】

保証期間：お買上げ日より6ヶ月	
品番：KJ-176	
品名：活動量計バンド HR BK	
お客様	お名前：
	ご住所：
	電話番号：
故障内容記入欄：	
レシート貼付け欄： 必ず、お買上げ店舗のレシートをご添付願います。レシートの提示がない場合は無償修理対象外となります。	

【保証規定】

保証期間内に正常な使用状態(取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った使用状態)で万一故障した場合には、当社指定の方法で無償修理をさせていただきます。当社の判断により製品交換をさせていただきますので予めご了承ください。

保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、保証書とレシートを商品に添えてお買上げた販売店までお持ちください。

保証期間内であっても、次のような場合は有償修理となります。

- 1、保証書とレシート(必ず購入日が確認できるもの)をご提示頂けない場合
- 2、所定の項目をご記入頂けない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 3、使用上の誤り、他の機種から受けた障害または不当な修理や改造による故障および損傷
- 4、お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下による故障および損傷
- 5、火災、地震、風水害、落雷、その他天変地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷
- 6、一般家庭用以外(例えば業務用)での使用による故障および損傷
- 7、消耗または摩耗した部品の交換

お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。

本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の障害については当社はその責任を負わないものとします。

この保証書は日本国内においてのみ有効です。

(This warranty is valid only in Japan)

この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社 **カシムラ**

〒120-0005 東京都足立区綾瀬6-9-28
ホームページ: www.kashimura.com
JAAMA 全国自動車用品工業会会員